

ベルリン日独センター ドイツ国際災害支援協会

日程

日独シンポジウム「災害予防対策における日独交流」

2012年9月10日

会議言語: 日本語およびドイツ語(同時通訳付き)

- 8:30 ホテルから日独シンポジウム会場へ移動(借上げバス)
会場: ベルリン日独センター(Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin, Saargemuenderstr. 2,
14195 Berlin, phone +49-30-83 9070)
- 9:00 受付開始
- 9:30 **開会の挨拶**
フリデリーケ・ボッセ(Dr.、ベルリン日独センター事務総長)
中根猛(駐独日本国大使)
アンドレアス・タイヒャート(ドイツ国際災害支援協会会長)
- 9:50 **基調報告**
司会: フリデリーケ・ボッセ(Dr.、ベルリン日独センター事務総長)
- 災害予防と国際協力**
エルティエ・アーダーホルト(Dr.、ドイツ連邦外務省外務参事官)
- 自然災害および人為的災害における予防対策**
山中燦子(Prof.、ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ上席客員研究員/元外務大臣政務官)
- 質疑応答**
- 10:50 休憩
- セッション1 日本における状況報告**
司会: アンドレアス・タイヒャート(ドイツ国際災害支援協会会長)
- 11:20 **東日本大震災における東京消防庁の活動と今後の課題**
北村吉男(東京消防庁消防総監)
- 11:40 **東日本大震災における津波被害と消防活動**
沼倉勝則(仙台市消防局次長)
- 12:10 **日本における災害に対する備えー消防防災体制の現況を踏まえてー**
鈴木康幸(総務省消防庁危険物保安室長)
- 12:40 **質疑応答**
- 13:00 ランチ

| | |
|---------------|--|
| セッション2 | ベストプラクティスおよび研究 司会:アルベルト・ユージェル(Prof. Dr.、ベンチャーマネジメントパートナーズ執務担当共同出資者) |
| 14:00 | 危機管理およびリスクコミュニケーション ユリアーナ・ラウプ(Prof. Dr.、ベルリン自由大学政治・社会学部) |
| 14:20 | 国際大学院コース「安全性および危険物対応」の企画紹介 ウルリッヒ・クラウゼ(Prof. Dr.、オットー・フォン・ゲーリケ大学マクデブルク、 器具・環境技術研究所所長) |
| 14:40 | 危機および災害時における情報管理の改善——研究プロジェクト「OrGaMIR」、「Mobis Pro」、 「Pronto」および「I-Lov」の成果報告 ライナー・コツホ(Prof. Dr.、パーダーボルン大学コンピュータ応用・統合講座) |
| 15:00 | 官庁の災害救護活動における統合組織体制および管理構造 クラウス＝ディーター・キューン(NGOドイツ災害救援者チーム理事長) |
| 15:20 | 質疑応答 |
| 15:45 | 休憩 |
| セッション3 | 国民保護・インフラ保護における課題 司会:クラウス＝ディーター・キューン(NGOドイツ災害救援者チーム理事長) |
| 16:15 | 繊細なインフラにおける安全および産業防火対策 ハルトムート・バスティッシュ(バッテンフォール・ヨーロッパ・マイニング社専属消防隊長) |
| 16:35 | 洪水および台風ーエルベ湖畔ミュールベルク市の災害時における3つの出動事例 ハネローレ・ブレンデル(エルベ河畔ミュールベルク市長) 災害件数の増加に伴う消防産業における課題 フリッツ・ロッホ(アルバート・ツィーグラ有限合資会社海外担当セールス) |
| 17:00 | ベルリン州警察の災害予防対策活動 アンドレーアス・ダンネバウム(ベルリン州警察警視総監幹部所属警部) |
| 17:20 | 質疑応答 |
| 17:50 | 閉会の挨拶 フリデリケ・ボッセ(Dr.、ベルリン日独センター事務総長) |
| 18:00 | 夕食会(バイキング形式) |

後援

